

テーマごとの主な意見

テーマ 1 花巻の誇りに思うこと
残念に思うこと

誇りに思うこと…▷神楽▷鹿踊▷マルカンビル大食堂が全国的に有名▷自然豊か▷有名人(大谷翔平選手など)▷偉人(宮沢賢治など)ーなど
残念に思うこと…▷駅の周辺が寂しい▷遊ぶ場所が少ない▷空港が生かされていない▷交通が不便ーなど



テーマ 2 どんな花巻だったら将来住んでみたい? 戻ってきたい?

▷若者向けのイベント(フェス)がある▷交通が便利▷大学や働く場所がある▷駅周辺に複合施設(ショッピングモールなど)がある▷子育てしやすい▷何かに特化したまちーなど

テーマ 3 どうすれば若者は花巻に住み続ける? 戻ってくる?

▷子育て支援の充実▷大学と働ける場所を増やす▷子育てしやすい環境(病院や保育の充実)▷駅周辺の環境整備(遊戯施設、専門学校、宿泊施設)▷花巻のいいところをSNSで情報発信▷県外にアピールできる大きなイベント(祭りなど)や自然をもっと広めたい▷都会にはないような自然を生かした、若者が集まれる場所をつくるーなど



高校生 × 市長

若い世代の声を市政に

【問い合わせ】本庁地域づくり課(☎24-2111内線452)



▷花巻北高校/田原光純さん、三浦彩香さん▷花北青雲高校/久留趣有馬さん、藤原みゆきさん▷花巻南高校/似内力さん、鎌田葵さん▷花巻東高校/中田祥文さん、林杏樹さん▷花巻農業高校/平野千雪さん、佐々木楓さん▷大迫高校/小野真優さん、堀田知希さん

7月24日、市内6校の高校生と市長が「こんな花巻なら住み続けたい、戻ってきたい」をテーマに対話しました。
対話は、カフェのようなくつろいだ空間で、席替えをしながら話す「ワールドカフェ」の手法で実施。和やかな雰囲気の下、高校生ならではの発想で貴重な意見が交わされました。
参加者は花巻市について改めて考え、意見を聞き合うことで「花巻っていいな」「もっと花巻を知ってほしい」「花巻のために自分ができることはないか」という思いを抱いていました。
高校卒業後、進学や就職で故郷を離れることが避けられない今日。市では、若い皆さんが将来も花巻市に住み続けたい、あるいは一度市外に出て10年後15年後に戻ってきたいと思っても戻れるようなまちづくりに努めています。
今回の懇談会に限らず、「市政懇談会」や「市長との対話」などで対話の場を設けていきますので、皆さんの声をお聞かせください。

参加者の声

他の学校と交流して、いろいろな意見を出し合ったことがいい経験になった。自分がこれから何をすればいいのかがよく考えられたと思う。



花巻農業高校 佐々木楓さん

花巻の誇りに思うことや残念に思うことをみんなと共有できた。家族や学校の友人ともっと話し合っ、花巻をよりよくしていきたいと思った。いい経験になった。



花巻南高校 鎌田葵さん

花巻の誇りに思うことが意外と多かった。花巻のことをもっとたくさんの人に知ってほしい。



花北青雲高校 藤原みゆきさん

話しに出たことが、これから少しでも花巻が変わるきっかけになったらいいなと思う。



大迫高校 小野真優さん

話してみて、改めて花巻のいいところを確認できた。意見を出して、それを実現させるのは時間がかかると思うが、自分ができるところを頑張りたい。



花巻東高校 中田祥文さん

「花巻といえば」というような特化したものがあるれば「花巻に来たい」という人も増えると思う。自分の関わるところで花巻をよくする活動に取り組んでいきたい。



花巻北高校 三浦彩香さん